

実績確認概要書

平成 27 年 10 月 7 日
ビューローベリタスジャパン株式会社

1. 排出削減事業の概要

排出削減事業名	温泉施設におけるヒートポンプ導入による CO2 削減事業
承認番号	KC1402
排出削減事業者名	株式会社 M&B
排出削減共同実施事業者名	一般社団法人 低炭素投資促進機構 (その他関連事業者名：富山リース株式会社)
事業実施場所	湯めぐочи (住所：富山県中新川郡船橋村古海老江 256-1)
事業の概要	温泉施設における給湯の熱供給源にヒートポンプを導入することにより、既設の A 重油焚きボイラーの化石燃料使用量の低減を図り、CO2 排出量を削減する。
排出削減量の計画	2012 年度：37tCO ₂ /年 2013～2019 年度 202tCO ₂ 2020 年度 170tCO ₂ (事業実施期間合計 1,621tCO ₂)
国内クレジット認証期間	開始日 2013 年 2 月 2 日 終了予定日 2021 年 2 月 1 日
排出削減方法論	方法論番号 002「ヒートポンプの導入による熱源設備の更新」

2. 本実績確認の対象期間

2013 年 4 月 1 日～2015 年 3 月 31 日 (第 2 回目実績報告)

3. 実績確認結果

本実績報告期間における排出削減量は、承認排出削減事業計画に従ってモニタリングされた結果に基づき算定されており適正である。

排出削減量	363 tCO ₂
-------	----------------------

(2013年4月1日～2015年3月31日)

4. 実施した実績確認手続きの概要

以下の実績確認手続きにより、報告された排出削減量に重大な誤りがないことを確認している。

要件	実績確認手続き
排出削減量が承認排出削減計画に従って実施した結果生じていること	<p>1) 実績対象期間の確認 第2回実績確認のため、N/A</p> <p>2) 対象期間中の設備稼働確認 給湯用ヒートポンプは実績確認の期間中継続的に稼働していることを、CSV データによる電力使用実績等により確認した。又、承認排出削減事業計画から重要な変更がないことを確認した。</p>
排出削減量が承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されていること	<p>排出削減量は、承認排出削減計画に従って当該計画を実施した結果生じていることを確認した。</p> <p>1) モニタリング方法の確認 審査関係者への質問、電力使用量の測定記録の確認等により、承認排出削減方法及び承認排出削減計画に沿ってモニタリングが実施されていることを確認した。</p> <p>2) 活動量の正確性 活動量は採用していない。 電力使用量は、ヒートポンプ専用計器による計測値が CSV データとして、自動的に保存されその結果については正しく実績報告書に反映されていることを確認した。</p> <p>3) 単位発熱量、排出係数等の係数の確認 使用されている単位発熱量、排出係数等が、排出削減方法論及び排出削減計画、J-クレジット制度モニタリング・算定規程 Ver.2.2 に従っていることを確認した。</p> <p>4) 排出削減量算定方法及び算定結果の確認 事業実施後排出量、ベースライン排出量、リーケージ排出量、</p>

	排出削減量の算定結果をモニタリングデータと突合、方法論の定めた計算式との照合、計算過程の確認、再計算等を実施した結果、排出削減量の算定結果が正確であることを確認した。
算定期間が 2021 年 2 月 1 日を超えないこと	本実績確認の対象期間は、2013 年 4 月 1 日から 2015 年 3 月 31 日までであり、排出削減量を算定した期間が 2021 年 2 月 1 日を超えないことを確認した。

5. 承認排出削減事業計画からの重要な変更点についての評価（該当する場合）

なし

6. 特記事項

確認した排出削減量に相当する省エネルギー量について、原油換算 105.0kl であることを確認した。

以上